# ISSB Update 2022 年 7 月

ISSB Update は、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）の予備的決定を示している。これらの決定の影響を受けるプロジェクトは、作業計画で見ることができる。IFRS®サステナビリティ開示基準に関する ISSB の最終的な決定は、IFRS 財団の「デュー・プロセス・ハンドブック」に示されているとおり正式に書面投票が行われる。

ISSB は、2022 年 7 月 20 日及び 21 日にフランクフルトにて会議を行った。

**関連情報：**

- 原文はこちら
- ISSB ボード会議の要約のオーディオ（ポッドキャスト）はこちら

## 目次


**リサーチ及び基準設定**

- 全般的サステナビリティ関連開示及び気候関連開示（アジェンダ・ペーパー2）

**戦略及びガバナンス**

- アジェンダ優先事項に関する協議（アジェンダ・ペーパー1）


## リサーチ及び基準設定

### 全般的サステナビリティ関連開示及び気候関連開示（アジェンダ・ペーパー2）

ISSB は、2022 年 7 月 21 日に会議を行い、公開草案（IFRS S1 号「サステナビリティ関連財務情報の開示に関する全般的要求事項」及び IFRS S2 号「気候関連開示」）に関する利害関係者との会合において収集した予備的フィードバックの要約をレビューした。

ISSB は何も決定を求められなかった。

**次のステップ**

ISSB は、コメント・レター、サーベイへの回答、市場との対話活動及びその他の利害関係者との会合からのフィードバックについて、公開の会議において議論する予定である。両者の公開草案のコメント期間は 2022 年 7 月 29 日に終了する。

## 戦略及びガバナンス

### アジェンダ優先事項に関する協議（アジェンダ・ペーパー1）

ISSB は、2022 年 7 月 20 日に会議を行い、アジェンダ優先事項に関する市中協議のための情報要請の準備のアプローチについて議論した。当該情報要請により、ISSB の 2 年の作業計画の開発について通知する予定である。

ISSB は、以下について議論した。

- 情報要請の開発アプローチ（すでに完了したステップ及び次に見込まれるステップを含む）
- ISSB の活動の戦略的バランス
- 当該作業計画に含める提案を評価するための規準

ISSB は何も決定を求められなかった。

## 情報要請の開発において考慮すべき事項（アジェンダ・ペーパー1A）

ISSB は、アジェンダ優先事項に関するステークホルダーのフィードバックを得るための情報要請を作成するにあたって考慮すべき事項について議論した。ISSB は、以下の予備的リストについて議論した。

a. 幅広く定義されたトピック
b. 産業別要求事項及びサステナビリティ会計基準審議会のプロジェクト・ポートフォリオ
c. 国際会計基準審議会と協調して実施する潜在的なプロジェクト

ISSB は何も決定を求められなかった。

## 次のステップ

ISSB は、どのプロジェクトを情報要請に含めるかを決定する前に、さらなるリサーチを検討し、利害関係者による追加のフィードバックを考慮する予定である。情報要請は、2022 年下半期に公表することが見込まれる。